概要

- 20211027 (水) 13:05 ~
- カメラモジュール
- Teachable Machine

Raspberry Pi OS 旧バージョンをインストール

現行の OS (Release date: May 7th 2021)にインストールされている Chromium が、カメラモジュールを認識しないため

参考サイト

• 旧バージョンのRaspbianのイメージファイルのダウンロード先

ダウンロード

- http://ftp.jaist.ac.jp/pub/raspberrypi/NOOBS/images/NOOBS-2020-02-14/
- NOOBS_v3_3_1.zip をダウンロード
- zip を展開

インストール

- 展開した中身のフォルダとファイルをフォーマットした microSD カードにコピー
- microSD カードを Raspberry Pi 本体にセットし、電源を入れてインストール開始

コマンドで確認

\$ uname −a

Linux raspberrypi 4.19.97-v7l+ #1294 SMP Mon Jan 30 13:21:14 GMT 2020 armv7l GNU/Linux

カメラ設定と確認

設定

Raspberry Pi アイコン -> 設定 -> Raspberry Pi の設定 -> インターフェイス -> カメラ -> 有効 -> 再起動

確認

\$ vcgencmd get_camera

supported=1 detected=1 と表示されれば OK

試しに静止画を撮影する

\$ sudo raspistill -o image.jpg

• 撮影した画像はホームディレクトリに保存される。

Teachable Machine で機械学習

参考サイト

• はじめよう! AI プログラミング

手順

準備

- Teachable Machine を Chromium で開く
- 使って見る ボタンをクリック



● 画像プロジェクト をクリック



● 標準の画像モデル をクリック



- + クラスを追加をクリックし、4つのクラスを準備する
- 鉛筆アイコンをクリックして Class 1 ~ 4 を グー 、 チョキ 、 パー 、 背景 に変更



◆ 学習

- ウェブカメラ ボタンをクリックし、グーの手をカメラに写し、 長押しして録画 ボタンをクリック
- 20 枚以上の画像を撮影する
- ・ 同様に チョキ 、パー 、背景 を撮影する



• モデルをトレーニング ボタンをクリック



グー、チョキ、パーをカメラに向かってかざし、プレビューでチェックする



• モデルをエクスポートする > モデルをアップロード



共有可能なリンクをコピー



◆予測

- Stretch3
- TM2Scratch
- 旗が押されたとき > 画像分類モデル URL



● もしグーの画像が見つかったならグーと 2 秒言うといったブロックを配置して予測結果を表示する

